

【霧ヶ峰 Times】～霧ヶ峰は、快適な室内環境づくりの情報をお届けします～

エアコン暖房使用時に不具合を経験した人のうち、 「不快なニオイ」が気になった人は、89.4%！ 異例の猛暑日続きであった今年の夏に酷使したエアコン、 今年こそ冬前に点検＆お掃除！

三菱電機 霧ヶ峰PR事務局は、本格的な冬を迎える前にやっておきたい「エアコンの冬支度」として、エアコンの点検方法とお掃除方法を紹介します。

当事務局が実施した調査によると、50.3%の方がエアコン暖房使用時に「不快なニオイがする」「エアコン暖房が使えない」「効きが悪い」といった不具合を経験したことがわかりました。

気象庁によると、今夏、全国の平均気温は昨年と並び統計開始以降最も高くなりました※1。三菱電機 霧ヶ峰の利用データによると、今夏のエアコンの平均稼働時間は昨年に次いで過去2番目、平均消費電力量は過去最高となりました。夏にエアコンを使用するほどエアコン内部に汚れが溜まり、そのままの状態では秋のエアコンを使用しない時期に入ると、エアコン内部にカビが繁殖して「不快なニオイ」の原因になるなど、冬に不具合が発生しやすくなる可能性があります。

快適にエアコン暖房を使用するために、冬前に、夏場に酷使したエアコンの点検と、節電にもつながるエアコンのお掃除の実施をおすすめします。

※1 気象庁 日本の季節平均気温 https://www.data.jma.go.jp/cpdinfo/temp/sum_jpn.html



1 「冬前のエアコン点検」を毎年実施していない人は63.8%。一方、暖房使用時に不具合を感じたことがある人は50%以上で、「不快なニオイがした」がトップ。

調査によると、「冬前のエアコン点検」を毎年行っていない人は63.8%にのぼりました（グラフ1）。実施しない理由は「面倒だから」が最も多く56.1%、次いで「やり方がわからないから」が27.9%、「必要性を感じないから」が12.8%となりました（表1）。

冬本番に向けて、ご自宅のリビング／居間でエアコン暖房を本格的に使い始める前に、ご自身で「エアコンの点検」を行っていますか。
(n=600)



(グラフ1)

「エアコンの点検」の実施状況について、「年によりまちまちである」「冬前にエアコンの点検を実施したことがない」とお答えになった理由を教えてください。(n=383：冬前のエアコンの点検を「毎年行っている」と回答した人以外へ質問)

1位 面倒だから 56.1%

2位 やり方がわからないから 27.9%

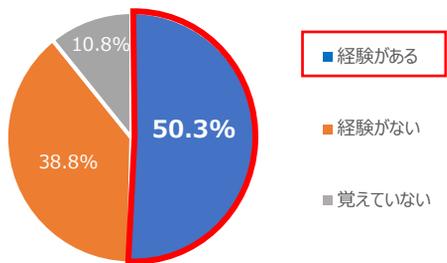
3位 必要性を感じないから 12.8%

4位 その他 3.1%

(表1)

一方、暖房使用時に不具合を経験したことがある人は約半数の50.3%おり（グラフ2）、不具合の中で最も多かったのが「不快なニオイがした」で89.4%、次いで「暖房の効きが悪い・温度が上がらないと感じた」が59.6%となりました（グラフ3）。

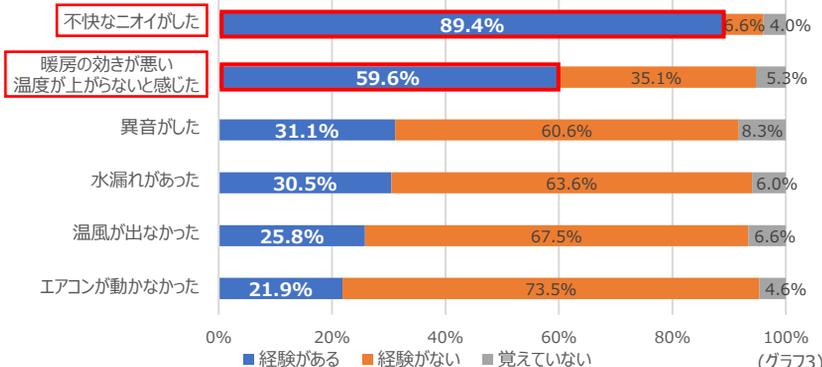
エアコン暖房使用時に「不快なニオイがした」「温風が出なかった」などの不具合を経験したことはありますか。
(n=600)



(グラフ2)

エアコン暖房使用時に、どのような不具合があったか教えてください。

(n=302：エアコン暖房使用時に不具合を経験したことがあると回答した人に質問)



(グラフ3)

2 「冬前のエアコン点検」で本格的な暖房使用シーズンに向けて準備を！ 三菱電機の「エアコンのプロ」が解説



エアコンのプロ

三菱電機株式会社 空調冷暖システム事業部 久田 優美（ひさだ ゆみ）

入社以来、家庭用エアコンをはじめ業務用エアコンまで幅広く担当。その結果、外を歩けば自然と室外機が目に入る体質に。現在は、テレビやWEBメディアを通じて、エアコンに関するお役立ち情報を発信している。

「冬前のエアコン点検」はなぜ必要？

比較的室温・外気温ともに穏やかな時期に、エアコンの点検を実施することで、エアコンへの急激な負荷を減らし、故障のリスクを減らすことができます。そのため、冬前にエアコン点検を実施することをおすすめします。

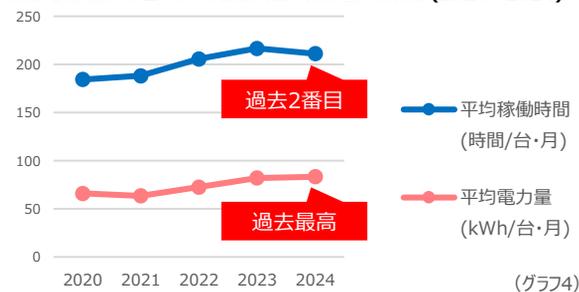


三菱電機株式会社
久田優美（ひさだ ゆみ）

三菱電機 霧ヶ峰の利用データによると、今夏のエアコンの平均稼働時間は昨年に次いで過去2番目、平均消費電力量は過去最高となりました（グラフ4）。夏に酷使したエアコンをきちんと点検し、本格的な暖房シーズンを迎える前の準備をしておきましょう。

【抽出条件】
・地域、能力帯、該当機器数は問わず収集したデータに基づく
・期間：各年5/23～10/4(カタログの省エネ算出条件と同様)

三菱電機 霧ヶ峰 エアコンの稼働時間・消費電力量推移(2020~2024)



(グラフ4)

「冬前のエアコン点検」の方法

実施前のチェックポイント

- 室外機の周囲には物を置いていないか
- 電源プラグやコンセントに「変色」「がたつき」「ゆるみ」はないか
- 電源コードに傷はないか
- 電源プラグにほこりが付着していないか
- リモコンは動くか、液晶画面の表示は薄くなっていないか
- フィルターや熱交換器等、エアコン内部にほこり、カビがついていないか



異音や異臭などの異常があった場合はメーカー、販売店に連絡しましょう。



実施手順

- ① 運転モードを「暖房」にして、設定温度を「設定できる最高温度」にし、温風になってから10分運転
- ② さらに30分程度運転

実施中のチェックポイント

実施手順①で確認すべきポイント

- 温風がきちんと出ているか
- 異常を示すランプがついていないか

実施手順②で確認すべきポイント

- 異音や異臭がないか
- 水漏れが発生していないか



異常があった場合はメーカー、販売店に連絡しましょう。



3 暖房使用時の不具合 1位「不快なニオイ」の原因と対処方法

「不快なニオイ」の原因はカビの可能性が！

エアコンから発せられる不快なニオイの原因は、**エアコン内部や吹き出し口付近、熱交換器などで繁殖した「カビ」**の可能性にあります。

エアコンに秋カビが発生するのはなぜ？

秋、エアコン内部にカビが繁殖してしまう理由は、「**真夏のエアコン使用**」と、「**秋の気候・エアコンを“使用しない”状況**」により、**エアコン内部がカビにとって最適な環境**となるためです。

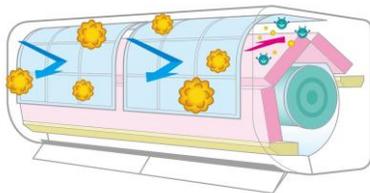
カビ菌が繁殖する4つの条件

- ① 温度 … 20~40℃程度の暖かい環境で繁殖しやすい
- ② 湿度 … 60~70%以上でカビ菌の活動が活発になる
- ③ 栄養 … ほこり、ゴミ、皮脂、髪の毛などが栄養源となる
- ④ 酸素 … 非常に低い酸素濃度で生育できる

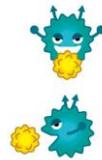
夏

“エアコン酷使”により、カビ菌が繁殖しやすい条件が揃う

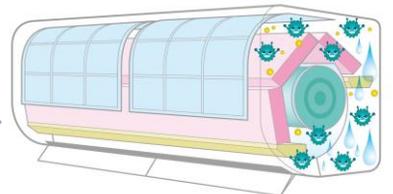
- エアコン使用により、**室内に浮遊している微細なほこりやカビ菌がエアコン内部に入り込み**、そのままエアコン外部に排出されるか、エアコン内部にとどまる
- エアコン内部の「**熱交換器**」が空気を冷やす過程で結露が発生するため、**エアコン内部の湿度が非常に高くなる**
- 夏場のエアコン冷房使用時の室温は25~28℃程度と、**カビ菌の繁殖には最適な温度**



大きなほこりはフィルターでブロックされるが、微細なほこりやカビ菌は奥に入り込む



カビ菌はほこりを食べて繁殖する

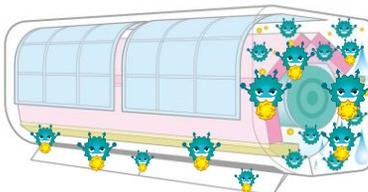


風の通り道にある熱交換器やファン、通風路・フラップなどに繁殖する

秋

“エアコンを使わない状況”が、カビ菌の繁殖に拍車をかける

- エアコンを使わなくなる秋は、**エアコン内部の空気が循環しない**ため、夏に溜まったほこりや湿気により、さらにカビが繁殖する



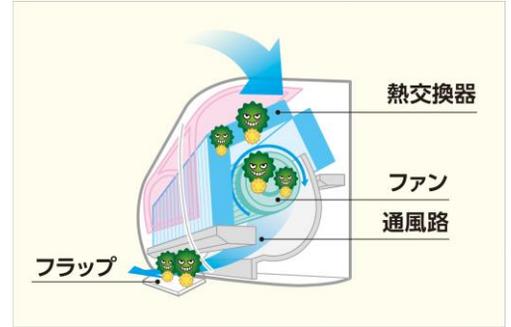
夏に使ったエアコンをそのままにしておくと、さらにカビが繁殖！

エアコンにカビが発生した場合の対処方法

特にカビが発生しやすい場所は、風の通り道にあるエアコン内部（熱交換器、ファン、通風路）とフラップです。それぞれのお掃除方法をご紹介します。

■エアコン内部（熱交換器、ファン、通風路）のお掃除 ⇒ **自分で実施NG！**

エアコン内部の熱交換器やファン等のお掃除は、プロによるエアコンクリーニングが必要です。自分で行うと、誤った洗浄方法により内部部品の破損による水漏れや電気部品の故障などを引き起こすことがあります。また、むやみにエアコン内部を濡らすと、**予期せぬ故障や事故につながる可能性があり、最悪の場合は“発火”のリスクがあるためお控えください。**



■フラップのお掃除 ⇒ **自分で実施OK**

STEP 1: 電源プラグをコンセントから抜く

お掃除中の感電や誤作動を防ぐために、必ずエアコンの電源を落としましょう。リモコンでエアコンの電源をオフにただけでは通電した状態になっているので、エアコン自体の電源プラグをコンセントから抜くようにしましょう。

STEP 2: 前面パネル・フラップに付着した汚れを拭き取る

台所用中性洗剤を使用量の目安までぬるま湯で溶かし雑巾等に染み込ませ、しっかり絞ってから軽く拭き取りましょう。拭き取った後は、乾いた雑巾でしっかりと水分を拭き取り、乾燥させましょう。

エアコンのカビ掃除をする際に、**市販の洗浄スプレー等を使用することは、お控えください。**スプレー使用時に、誤ってエアコンの基板部分に液体をかけてしまうと、エアコンがショートして故障したり、最悪の場合発火のリスクがあります。



日常的に実施できる！エアコンのカビ予防！

前提として、フィルターや吹き出し口、フラップ等の手の届く範囲のパーツを、定期的に拭き掃除し、清潔に保つことが重要です。その上で、簡単にできてカビ予防につながる対策を紹介します。

■適度な換気の実施

換気は、室内の空気に混ざっている汚れを屋外に出すことができるため、エアコン内部に取り込まれる汚れが減少し、カビが繁殖しにくい状態を作ることができます。

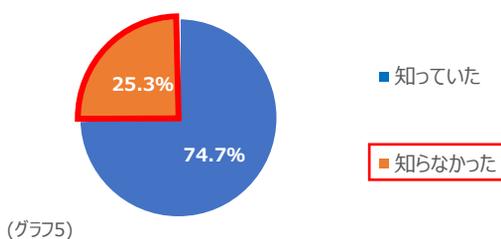
■冷房使用後、送風運転の実施・内部クリーン機能の活用

夏場、エアコン冷房を使用すると、エアコン内部に結露水が溜まり、多湿な状態となります。しかし、エアコン冷房使用後に、送風運転を3~4時間実施すると、内部の水分が乾燥し、湿度を下げるすることができます。その結果、カビの発生を抑制することに繋がります。また、内部クリーン機能の活用も有効です。

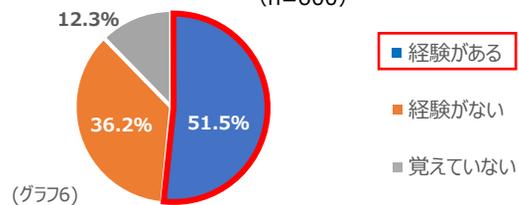
【コラム1】エアコンは2回切りせずに、内部クリーン機能を活用

エアコンには、内部クリーン機能*が搭載されている機種があります。内部クリーン機能とは、冷房運転が終了すると、弱暖房運転により、自動でエアコン内部を乾燥させる機能です。当事務局の調査によると、4人に1人が内部クリーン機能を認知しておらず（グラフ5）、2回停止ボタンを押したことがある人は51.5%いることが分かりました（グラフ6）。内部クリーン機能は、エアコン内部のカビ対策に繋がります。2回目の停止ボタンを押してしまうと、内部クリーン機能が停止してしまうので、停止ボタンを押すのは1回のみにししましょう。*内部クリーン機能はお客様による設定が必要です。

エアコンには、電源オフ後に自動で作動する「内部クリーン機能」が搭載されている機種があることをご存知ですか。（n=600）



エアコンの電源を切るときに、リモコンの電源ボタンを1度押して、反応音が鳴ったにもかかわらず、エアコンの電源が切れていないと思い、もう一度リモコンの電源ボタンを押した経験はありますか。（n=600）



4 暖房使用時の不具合2位「暖房の効きが悪い・温度が上がらない」原因と対処方法

そもそもエアコン暖房の設定が間違っていることが原因で、部屋が暖まりづらくなることがあります。まずは、「**運転モードは、「暖房」になっているか**」をしっかりと確認しましょう。また、「**風向は、「自動」または「下向き」になっているか**」の確認も重要です。暖かい空気はお部屋の上部にたまりやすいため、風向が上向きだと温風が足元に届きにくくなってしまいます。それ以外に、暖房の効きが悪くなる原因として次の可能性があります。

(1) 室内機・室外機の吹出口、吸入口をふさいでしまっている

室内機の真下に大きいタンスなどの家具を置いている、または室外機の前面に物を置いている場合、風の流れをさえぎり正常な運転の妨げになります。



■ 対策

室内機の下には**背の高いタンスなどは置かない**ようにしましょう。室外機の周囲を整理整頓し、風をさえぎる物を置かないようにしましょう。

(2) フィルターが汚れている

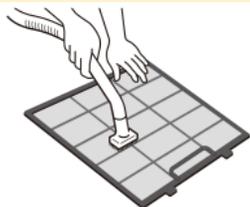
エアコンのフィルターが汚れていると、室内機からの温風が効果的に広がらず、暖房効果が低下します。

■ 対策

フィルターをお掃除しましょう。**2週間に一度のお手入れ**をおすすめします。

① フィルター掃除、一番簡単まずはこれ!

掃除機でほこりを吸いとる

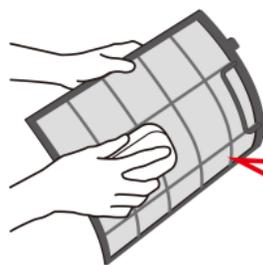


② 次に簡単なのはこの方法

水洗い



③ フィルター掃除、特に汚れがひどいとき



- ・台所用中性洗剤を使用量の目安まで溶かしたぬるま湯で洗う
- ・スポンジで優しく拭き取る
- ・フィルターが破損する恐れがあるため、ブラシやたわしでゴシゴシこすらない

* 洗った後は、柔らかい布で水分を拭き取り、風通しの良い日陰で良く乾かしましょう。

▲ フィルター掃除の注意事項 ▲

- ・自動フィルター掃除機能を搭載した機種はフィルターが薄い場合があります。洗浄の際には変形や損傷にご注意ください。
- ・電気部品を外してお掃除は故障の原因になるためお控えください。

エアコンのお掃除方法について詳しく知りたい方はこちら!

<https://www.MitsubishiElectric.co.jp/home/kirigamine/special/oshiete/pdf/231205.pdf>

【コラム2】冬は夏よりエアコンの電気代がかかる。エアコンのフィルター掃除が節電対策に! ?

冷房シーズンを通じてフィルター掃除をせずにゴミやほこりなどがつまると、電気が約5~10%のムダ使いになります。*2 エアコン暖房の節電対策として、定期的なフィルター掃除がおすすめです。

*2 日本冷凍空調工業会 HPより: https://www.jraia.or.jp/product/home_aircon/u_cut_down.html

(3) 「霜取り」により一時的に温風が出ない状態になっている

暖房運転時、フラップが開いたまま温風が止まってしまう、室内の温度が下がった経験がある方がいるかもしれません。これは、「霜取り」の作動により、一時的に暖房運転が止まってしまうためです。「霜取り」とは、室外機についた霜を取り除く運転のことで、暖房効率を保つために、定期的に霜を溶かしています。「霜取り」後は、一定時間が過ぎると暖房運転を再開します。

■ 対策

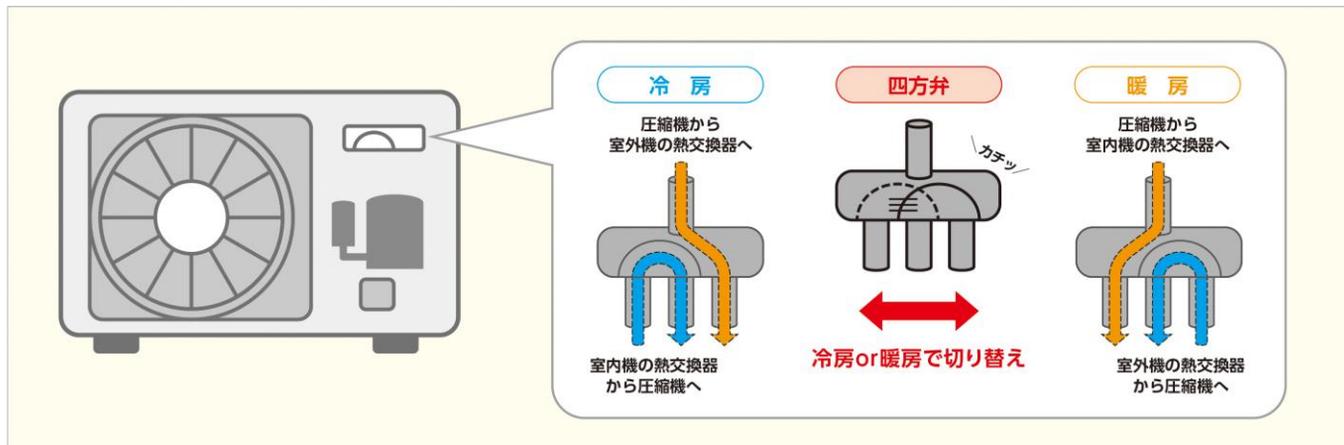
特に何もせず、「霜取り」が終わるのを待ちましょう。少し時間をおくと、通常運転を再開します。

(1) ~ (3) を確認した上で、暖房が使えない・効きが悪い場合は…？

エアコンの部品である「**四方弁**」が故障している可能性があります。「四方弁」が故障すると**片方の機能（冷房のみor暖房のみ）しか使用できない状態**となり、「暖房・冷房の切り替えができない」「暖房にしているのに冷風が出る」「冷房にしているのに温風が出る」といったことが発生します。

四方弁とは…？

エアコンの室外機にある、暖房と冷房の切り替えを行う部品



夏にエアコン冷房が使えていたとしても、四方弁の故障により「暖房は使えない」事態が発生します。そのため、「冬前」にもエアコンの点検をしておくことが重要です。

■ 対策

四方弁の故障の可能性がある場合は、**専門業者に修理を依頼**しましょう。

■ 三菱電機の家事代行(くらし×おトク+サイト)

エアコン内部の熱交換器やファンのお掃除は、プロによるエアコンクリーニングが必要です。三菱電機の「くらし×おトク+」エアコンクリーニング担当によると、できれば1年に1回、少なくとも2~3年に1回はプロによるクリーニングがおすすめです。

* 上記は目安です。エアコンの使用頻度・使用環境によって異なります。

三菱電機が提供するハウスクリーニングのくらし×おトク+は、家電メーカーの視点で、掃除や料理、家電に関するお困りごとを解決し、お客様が豊かな生活を送るためのお手伝いをいたします。

三菱電機の家事代行 | くらし×おトク+ <https://kuratoku.lcx.MitsubishiElectric.co.jp/house-cleaning/>

* 本サービスはエリア限定です。詳細は上記URLよりご確認ください。



■ 三菱電機はお悩みを解消する情報を発信中。

三菱電機はエアコンにまつわるよくあるお悩みに耳を傾け、役立つ情報を発信しています。
<https://www.MitsubishiElectric.co.jp/home/kirigamine/special/oshiete/>

<快適に過ごすためのお役立ち情報一覧>

節電と快適性を両立する効率的なエアコン暖房使用術をご紹介します

https://www.MitsubishiElectric.co.jp/home/kirigamine/special/oshiete/pdf/230120_1.pdf

親子ともに快適に過ごせる室内環境を作るためのコミュニケーション方法とは

<https://www.MitsubishiElectric.co.jp/home/kirigamine/special/oshiete/pdf/221201.pdf>



教えて！
霧ヶ峰
エアコンのお悩み
解決します。

■ グラフ1~3、5~6・表1：

調査対象者 30~50代の男女600名(東京・大阪在住)/調査方法 インターネット/調査期間 10/4(金)~10/6(日)

■ グラフ4：三菱電機調べ

<本件に関するお問合せ先>

三菱電機 霧ヶ峰PR事務局(オズマピーアール内)

担当/安田(070-3852-6591)、黒須(080-5896-5998)、喜井(070-4540-7072)・E-mail/kirigamine@prk.co.jp